

(特非) スペースふう

環境と未来世代に優しい「エコイベント認証制度」開発のための調査研究事業

助成活動がメディア
に掲載された回数

7 回

ガイドライン市民案の
パンフレット配布部数

2,500 部

活動の全体目標
に対する達成度

90%



エコイベントガイドラインのパンフレット

◆成果と工夫したポイント

●成果

「山梨エコイベントガイドライン」市民案を基準に、7イベントが「山梨エコイベント2015」として登録された。

登録イベントの環境対策の取組みは、地元の新聞3回、テレビニュース1回で取り上げられた。

●工夫

山梨県内の有識者による委員会を立ち上げ、環境や調査研究に関するアドバイスを受けながら事業を実施した。

課 題

山梨県ではこれまで県が定めたイベント開催時の環境配慮に関する要綱が存在していたが、県内の多くのイベントでは環境対策が十分に行われていない現状があった。

目 標

エコイベント(=環境に配慮したイベント)の実施を山梨県内で推進するため、「山梨エコイベントガイドライン」の市民案と、環境に配慮したイベントを「山梨エコイベント」として登録する仕組みを作る。

活動内容

- ・山梨県内の10イベント(全16回)で、アンケートやヒヤリング調査を実施した。
- ・「山梨エコイベントガイドライン」市民案のパンフレットを作成し、県内の自治体やイベント関係者に配布した。最終的に、市民案として山梨県に提出した。
- ・「山梨エコイベント」登録を試行し、7イベントを登録した。
- ・太陽光発電や地産地消など、県内のいくつかのイベントに新たな環境対策の取組みを提案し、効果を検証した。



エコイベント登録されたイベント会場の様子

達成できなかったこと

エコイベント登録の試行期間が短かったため、登録の仕組み自体があまり周知できず、登録イベントの認知度やイメージアップにつながる広報面でのサポートも弱かった。

今後の展望

山梨県としてのエコイベントガイドライン及び登録制度作りを引き続きフォローアップしていきたい。